

# ～～～玉川上水を歩く～～～

日時:2015年8月22日(土) 天候:晴れ 33000歩 約21km

集合:JR三鷹駅 9時

コース:三鷹駅→境橋→小金井公園→小金井橋→小平中央公園→小川橋→玉川上水駅→天王橋→拝島駅(解散)

参加者:吉野(L) 班長:1班=勅使河原 2班=栗田

小作 神谷 熊坂 大平 小野里 青松 佐藤繁 新谷 河野 山内 宮野 伊藤美 渡辺哲 山川 市村 高橋紀  
中村ゆ 小田 武倉 原 高塚 小島重 計25名

これまでの記憶が確かなら、入会以来初めての健脚コース参加となります。“高所恐怖所”なもので、高い山やましてや両サイドが切り立った尾根道など、見ただけで足が前に出ません。ただ今回は平坦でひたすら玉川上水に沿って歩くだけなので、それならと安易な気持ちで○を付けてしまいましたが、しかしここに大きな“落とし穴”が待ち構えていました！

上水沿いの緑道は樹木が茂り、陽射しもさえぎられ暑さもそれほど感じずに歩けましたが、どこまで行っても同じような道とおなじ風景が続き、かえって疲れが増幅されました。ただ起点の三鷹駅も終点の拝島駅も現役時代によく来たエリアなので、一抹の懐かしさもあり歩き通せたのかも知れませんが、さすがに後半は暑さと疲れであまりシャッターを押せませんでした！

<フォトレポート 小島>



<緑が目優しい玉川上水沿いの散策路に行く。午前中はまだ涼しさを感じられたが、後半には試練が・・・>

※玉川上水:1652年に幕府より江戸の飲料水不足を解消するため、多摩川からの上水開削が計画された。工事の総奉行には老中松平信綱、水道奉行には伊那忠治が就き、庄右衛門・清右衛門の兄弟が工事を請け負った。着工は1653年正月、四谷大木戸までの本線開通は同年11月ともいわれる。羽村から四谷大木戸までの標高差が100mしかなく、工事は困難を極めたが、翌1654年6月から江戸市中への通水が開始された。しかし途中工費が嵩んだ結果幕府からの資金が底を尽き、兄弟は家を売って費用に充てたという。この功績により兄弟は玉川姓を許され、玉川上水役を命じられた。(HPより)



三鷹駅改札前。時間通り全員集合。



北口を出ると前方には上水緑道の木々が見えます。



玉川上水を背にストレッチ。皆さん“フリースタイル”で。



地図を見ながら吉野しよりコースの説明を受けます。



各所には上水緑道の案内が。



青空が広がり暑くなりそう。



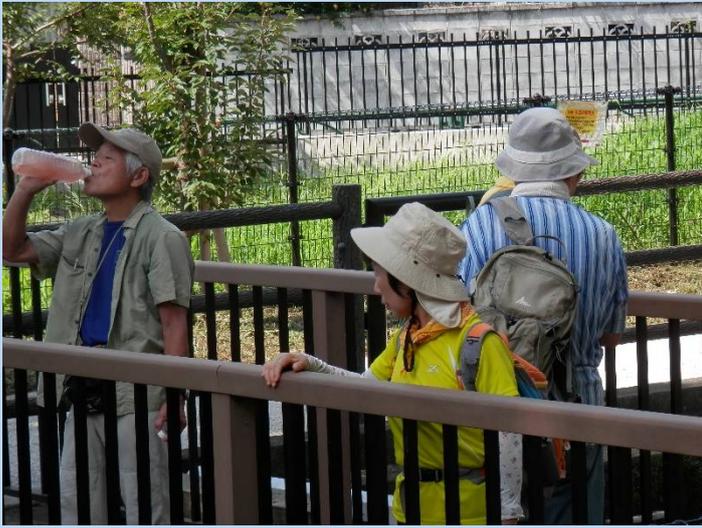
おや、すでにアフターの相談？



木陰で水分補給の小休止。



水衛所跡。かつて水番所が置かれていました。



水面を見つめる乙女(?)が一人。バックはどうも・・・



このような堰で水流を調整しています。



道路に張り出した木。台風が来たら倒れそう！



緑道は所々このように狭くなっています。



当時のままの杭が残っていました。



本日唯一の上りがこの歩道橋。



少しだけ街中を歩きます。



ポイントの小金井公園に到着。



水分補給とトイレ休憩です。

※小金井公園：面積80ヘクタール、日比谷公園の4.9倍、上野公園の1.5倍。公園の前身は昭和15年の紀元2600年記念事業で計画された小金井大緑地。戦後、東宮仮御所に使用されたことも。昭和29年に都市公園として開園した。



園内はサルズベリの花が満開でした。



鬱蒼とした樹木が陽射しを遮り涼しい園内です。



バーベキュー広場也大盛況。つられて食べてしまった？(載せないでと言われたが、美味しそうな画なので)





芝は足に優しいクッション。



こんな所に都電が？ 奥は江戸東京たてももの園。



広いので園内を出るまでにもう一度水分補給。



小金井橋に出ました。



また緑道に戻ります。



五日市街道のクロス標識・・・



西武多摩湖線の踏切を渡ります。



皆さんかなりお疲れ気味ですが・・・



行程は道半ば、昼食場所はもうすぐですよ。



やっと昼食場所の小平公園に着きました。



各自思い思いの場所でランチタイム。



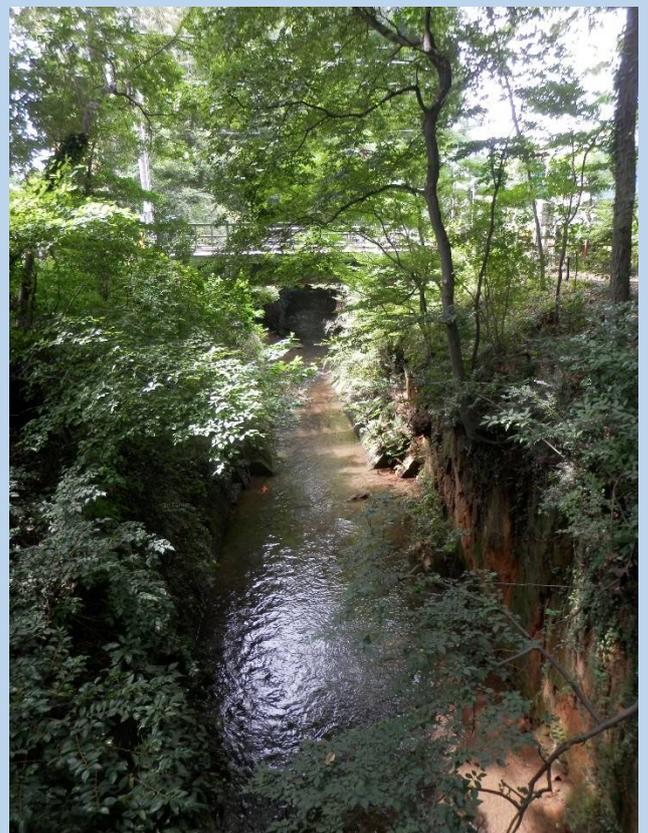
やはり女性は食べないとねえ。いい笑顔です！



何やら真剣なお話のようで・・・違った？



その名も「うさぎ橋」。このお二人にふさわしい？かも。



この辺りはミニ溪谷のような雰囲気です。



西武国分寺線を越えます。



緑道に戻ると“幼稚園風”のカフェがありました。



<集合写真を忘れていたので、急遽足を止め集まってもらいました。逆光で一部飛び気味ですがご容赦を>



清流復活の碑。



いる人だけで撮りました。(他は何処に?)



西武拝島線玉川上水駅で休憩。ここには多摩都市モノレールも通っています。立川まで10分ほどです。



なかなか味わいのある粋な名の橋。



羽村の取水堰まで6km！でもそこまでは行きません。



自販機を見つけては買って・・・何本飲んだか。



拝島を目の前に最後の休憩です。





正面から西日を浴びて暑さもピークです。



玉川上水を渡る西武拝島線の線路。(撮り鉄ではありません！)



この辺りはさすがに水が綺麗です。



拝島駅に到着。暑く長〜い一日がやっと終わりました！



締めは河野さんのクールダウンで。皆さんお疲れ様でした。



アフターは9人。立川に出て「さくら水産」にて。

※初体験の健脚コースが無事終わりました。猛暑ではなかったものの、平坦コースとはいえ20km以上歩くとさすがに芯から疲れました。これを機会に健脚コースにと言われましたが、安易に首を縦に振ると“後が怖い”ので、「検討させていただきます」とだけにしておきます！中央線で東京方面に帰られた人は、沿線の電線火災の影響で帰宅まで大変だったようです。アフター組は全員南武線だったのでスムーズに帰ることが出来ました。何時もとは違ったエリアのコースを歩くのも、また新鮮な感じがしているものです。皆さんも新しいコースを開拓して企画提案をしてみませんか。